

水俣・芦北地域戦略プラットフォーム 第19回課題検討会のお知らせ

茶のみ場 (旧称:給茶スポット) をはじめよう!



今回のプラットフォーム課題検討会は、ゼロ・ウェイスト円卓会議等で検討をつづけてきた「茶のみ場」(給茶スポット)の実現に向けた議論がテーマです。

「茶のみ場」の経緯や目的などについて情報提供があった後、「茶のみ場」を仮オープン!参加者は、自分の容器にお茶をいれてもらう「茶のみ場を利用する側」と、容器を受け取ってお茶をお出しする「茶のみ場を運営する側」の両方を体験し、その上で、実際の運営に向けた意見を自由に出し合う会にしていきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

***マイボトル・カップなど、お茶をいれる容器をご持参ください
(普段お使いの湯飲みやコップでもかまいません)**

話題提供・技術指導 **松本和也さん** (桜野園)

話題提供 **藤本延啓** (熊本学園大学)

日時 **2010年9月27日(月) 19:00~21:00**

場所 **熊本学園大学水俣学現地研究センター**

水俣市浜町2-7-13(水俣市公民館裏、婦人会館向かい)
TEL・FAX 0966-63-5030

会終了後に懇親会を予定しております。ぜひご参加ください

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」世話人会・事務局
熊本学園大学水俣学研究センター 藤本延啓

「水俣・芦北地域戦略プラットフォーム」とは

「負の遺産」としての水俣病事件をベースに、人間としての生き方、日々の暮らし、地域社会(教育、環境、福祉、経済、政治など)のあり様を問い直そうとする市民、NPO、研究者、民間事業者、行政職員など多様な関係者の“出会いの場、学習の場、討議の場”であり、また、“新たな価値(生活文化)を創造する「場」として位置づけられた舞台(プラットフォーム)です。